

2004年3月11日

紙用加工樹脂事業の再編について

住友化学は、2004年末を目処にグループ会社である田岡化学工業株式会社に紙用加工樹脂事業を譲渡することといたしました。

紙用加工樹脂は、紙の強度や、印刷適性を向上させる目的で製紙工程において使用される各種の合成樹脂で、IT関連機器の拡大やリサイクルの進展に伴い、要求される性能が多様化しており、これに素早く応えていくことが事業拡大の重要な要素となっています。当社は、加工樹脂設計などの技術について長年の蓄積を持ち、それを生かして紙用加工樹脂事業を展開してまいりましたが、それに加えて、より一層機動的に需要家の要請に応えていくために、本事業を田岡化学に譲渡することといたしました。

田岡化学では、既に紙用加工樹脂の一部グレードについて当社からの受託生産を行っていましたが、事業の譲り受けにあたって、同社播磨工場に新鋭の専用工場を建設し、顧客のニーズにきめ細かく応える体制を整えます。また販売については、現在、本製品の販売代理店である住化ケムテックス株式会社が引き続き総代理店として販売を行い需要家との継続的な関係を維持してまいります。

当社は先般、10年後の「あるべき姿」を見据え、2004年度から2006年度を対象とする中期経営計画を発表いたしました。この中で、各事業を「事業規模拡大事業」「事業体質改善事業」「再構築事業」にポジショニングしたうえで、最適の事業ポートフォリオを構築することとしています。今回の決定はこの方針に則り、事業体制を再構築することで紙用加工樹脂の事業基盤の強化を図るものです。

以上

【ご参考】－会社概要－

田岡化学工業株式会社

- 1. 所在地 : 大阪市淀川区
- 2. 資本金 : 1, 572百万円
- 3. 社長 : 加藤 壽郎
- 4. 売上高 : 167億円（2002年度）
- 5. 主要株主 : 住友化学51%
(大阪証券取引所2部上場)
- 6. 事業内容 : 精密中間体、機能材(染料、接着剤)、化成品の製造および販売
- 7. 従業員数 : 約290名

住化ケムテックス株式会社

- 1. 所在地 : 大阪市此花区
- 2. 資本金 : 80百万円
- 3. 社長 : 岡村 一美
- 4. 売上高 : 131億円（2002年度）
- 5. 主要株主 : 住友化学100%
- 6. 事業内容 : 染料、加工樹脂、エマルジョン、エンジニアリングプラスチック等の販売
- 7. 従業員数 : 約60名